

保証時報

2021
vol.724

11

CONTENTS

P.01 >> 信用保証協会ニュース

- ・ 理事長就任にあたって
- ・ LINEによる情報配信を行っています
- ・ 『事業承継セミナー ～「継ぐスタ」で事業承継を考える～』を開催します
- ・ 『「想いをカタチに」創業事例集 in ひょうご
～起業家たちの体験談に学ぶ 夢への一歩～』を発刊しました
- ・ 創業に活用できる主な制度

P.04 >> 景気動向調査の結果をお知らせします

P.05 >> 金融機関インタビュー

P.06 >> ご当地いんぷお

P.07 >> フロンティア ひょうご

Maison Def

P.09 >> 保証状況



姫路市立美術館【姫路市】 P6



理事長就任にあたって

このたび10月1日付で、理事長に就任しました早金です。どうぞよろしくお願いいたします。

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置は、9月末をもって全都道府県で解除されましたが、引き続きマスク着用など基本的な感染対策を行い、感染再拡大の防止に努めなければいけません。長引く新型コロナウイルス感染症の影響は、地域経済の中心となる中小企業・小規模事業者の皆様にも及び、大変厳しい状況が続いています。

当協会としましては、金融機関をはじめ、関係諸機関との緊密な連携のもと、コロナ禍で大きな影響を受けている皆様に対する資金繰り支援や経営支援に全力を挙げて取り組んでいます。

また、「ウィズコロナ」あるいは「ポストコロナ」の社会において、中小企業・小規模事業者の皆様が直面する課題、すなわち「経営健全化」「創業・再チャレンジ」「事業承継」「生産性向上・事業再構築」について、信用保証や専門家派遣等きめ細やかに支援いたします。

今後も、「事業の維持・創造・発展に努力する中小企業の良きパートナーとして信頼される保証協会を目指し、地域経済・社会の発展に貢献する」という基本理念のもと、役職員一同、業務遂行に精励してまいりますので、格別のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



兵庫県信用保証協会
理事長

早金 孝

LINEによる 情報配信を行っています

当協会はLINE公式アカウントにて、保証時報発刊のお知らせや各種イベント開催のご案内などの情報を配信しています。配信を希望する方は友だち登録をお願いします。

友だち登録方法については、表紙記載のQRコードをお読み取りいただくか、LINEアプリ内の「公式アカウント」画面からID検索で「@cgch-yogo」を検索していただくと、友だち登録することができます。

**兵庫県信用保証協会
LINE公式アカウントを開設しました**

友だち登録をお願いします

配信する情報

- 保証制度のご案内
- 創業支援、経営支援に関するご案内
- 各種イベント開催のご案内
- 当協会の広報誌のご案内 など

友だち登録の方法

「友だち追加」画面から登録する場合

- 01 ID検索
 - LINEアプリ起動
 - 「友だち追加」
 - ID検索
 - 「@cgch-yogo」を検索して、登録してください。
- 02 QRコード読み込み
 - LINEアプリ起動
 - 「友だち追加」
 - 「QRコード」から、以下のQRコードを読み込んで登録してください。

「公式アカウント」画面から登録する場合

- 03
 - LINEアプリ起動
 - 「公式アカウント」
 - 「兵庫県信用保証協会」を検索して登録してください。

■ コミュニケーションアプリ(LINE)は、LINE株式会社が開発するアプリです。LINEのご利用設定は、お客様の判断をお願いします。
■ 兵庫県信用保証協会の公式アカウントの友だち登録をするためには、お客様自身でLINEの登録を行う必要があります。
■ LINEは、友だち登録をしていただいた方に送付する情報などを一元管理するサービスです。個別の返信はいたしませんので、予めご了承ください。

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

『事業承継セミナー ～「継ぐスタ」で事業承継を考える～』を開催します

※「継ぐスタ」とは、事業を受け継いでスタートする創業形態を指します。

当協会では、日本政策金融公庫神戸創業支援センター、兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターの3機関主催で、事業承継を考える皆さまのきっかけ作りを目的とした『事業承継セミナー ～「継ぐスタ」で事業承継を考える～』を開催します。兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターの渡井口 修士氏(中小企業診断士)を講師にお招きし、事業承継の心構えや実際の事業承継事例などについてお話しいただきます。貴重な機会ですので、事業承継を検討中又は「継ぐスタ」に関心のある方はぜひご参加ください。

当協会は、このようなイベントを通して、事業承継支援に取り組んでまいります。

参加対象となる方 以下のいずれかに該当する方

- 創業を検討中の方、事業譲受による事業拡大を検討している方
- 創業や「継ぐスタ」に関心のある方 ※事業承継を検討されている方も参加可能

定員
先着30名様

参加費
無料

開催日 2021年／

11月26日 金
17:30～19:00

開催形式

Web配信形式 (Zoomを利用)

申込

QRコードから
お申込みください



1 講演 兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター 渡井口 修士氏(中小企業診断士)

- 事業承継の心構え、留意点及び譲渡希望の事業者を探す方法について
- 事業承継・引継ぎ支援センターの概要と活用方法
- 後継者人材バンクの紹介及び「継ぐスタ」事例の紹介

2 兵庫県信用保証協会の支援メニューの紹介

3 日本政策金融公庫の事業承継マッチング支援の紹介

4 質疑応答

主催／日本政策金融公庫神戸創業支援センター、兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター、兵庫県信用保証協会

お問い合わせ先

日本政策金融公庫 神戸創業支援センター (担当／関山、古林)

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-7-4 ハーバーランドダイアニッセイビル10階

TEL.078-341-5135 (平日 9:00～17:00)

セーフティネット保証4号・5号及び危機関連保証の指定期間は以下の通りです。
指定期間終了が迫っている認定がございますので、お早めにご相談ください。

認定	セーフティネット保証4号	セーフティネット保証5号	危機関連保証
指定期間	令和3年12月1日まで	令和3年12月31日まで	令和3年12月31日 融資実行分まで

「『想いをカタチに』創業事例集 in ひょうご ～起業家たちの体験談に学ぶ 夢への一歩～」を発刊しました

当協会では、県内での創業事例を記載した、「『想いをカタチに』創業事例集 in ひょうご ～起業家たちの体験談に学ぶ 夢への一歩～」を発刊しました。

先輩起業家たちの体験談を通して、創業へのヒントを提供します。

当協会の各事務所・支所に備え付けるほか、県内金融機関や支援機関、県・市町等に配布します。当協会ホームページからもダウンロードが可能ですので、ぜひご活用ください。



創業に活用できる主な制度

当協会では、創業を行う事業者の皆さまを、資金面からサポートするための制度を取り扱っています。以下は主な制度の概要になります。

創業関連保証

対 象 者	① 事業を営んでいない個人で、1か月以内に事業を開始する方 ② 事業を営んでいない個人で、2か月以内に会社を設立する方 ③ 事業を営んでいない個人が事業を開始し、5年を経過していない方 ④ 事業を営んでいない個人が設立した会社で、設立後5年未満の会社 ⑤ 分社化を計画する会社 ⑥ 設立後5年未満の分社化された会社 ⑦ 事業を営んでいない個人が個人事業主として創業後、法人成りした会社（個人創業後5年未満に限る）
保証限度額	3,500万円
保証期間	10年以内（据置期間1年以内）
保証人	原則、法人代表者を除き不要
担保	不要
貸付利率	金融機関所定
保証料	年0.60%（女性、若者、シニアの創業者の方は、年0.50%）

景気動向調査の結果をお知らせします ～先行きは、持ち直しの動きが見られる～

令和3年9月の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

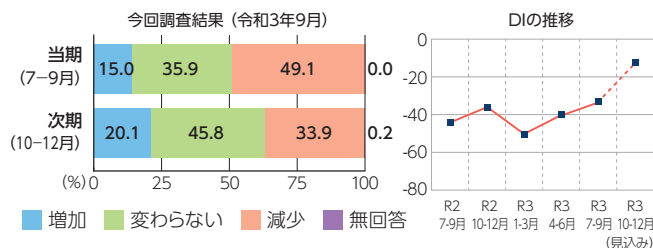
調査要領

- ① 調査時点：令和3年9月
- ② 調査方法：無記名・郵送方式
- ③ 調査対象：1,500事業者
- ④ 有効回答数：448(回答率29.9%)

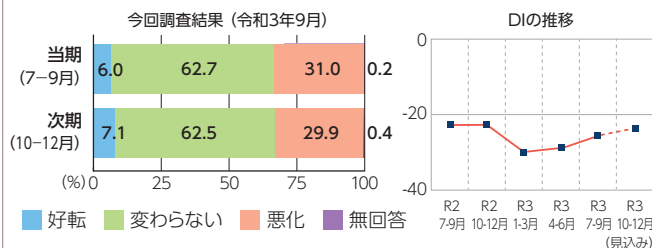
※ 本調査は四半期ごとに当協会の保証利用企業を対象に実施しています。

現在と今後の景況、借入難易感について

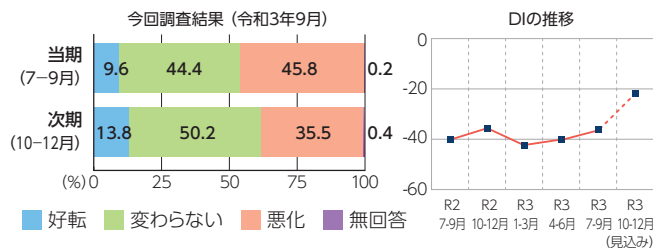
生産・売上 前回調査時に比べDI値は6.7ポイント改善



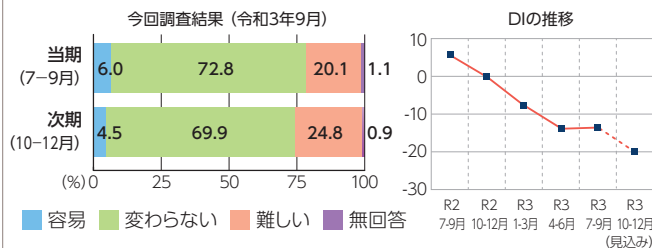
資金繰り 前回調査時に比べDI値は3.1ポイント改善



採算 前回調査時に比べDI値は4.1ポイント改善

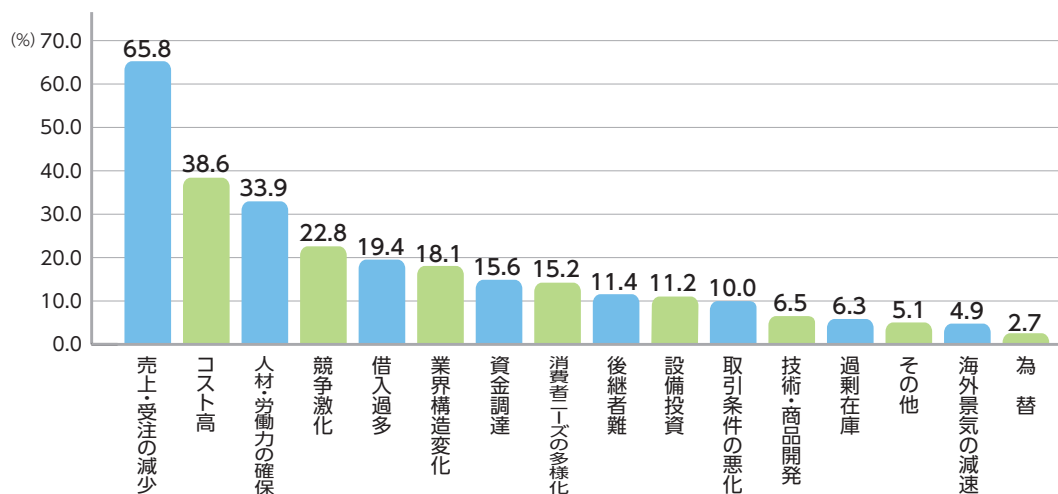


借入難易感 前回調査時に比べDI値は0.3ポイント改善



当期(7-9月)のDI値については、「生産・売上」「採算」「資金繰り」「借入難易感」の全ての項目において、前回調査(4-6月)に比べ改善しました。次期(10-12月)のDI値については、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目において、当期(7-9月)に比べ改善し、「借入難易感」の項目については、当期(7-9月)に比べ悪化する見込みとなっています。

経営上の課題 (複数回答)



経営上の課題については、「売上・受注の減少」「コスト高」「人材・労働力の確保」が上位となっています。次いで、「競争激化」「借入過多」「業界構造変化」の順となっています。

景気動向調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。ご回答いただいた結果を踏まえ、信用保証制度の適切な運営に取組んでまいります。なお、調査内容の詳細につきましては、当協会のホームページにて公表しています。

ホームページアドレス <https://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

※ 構成比の数値は、小数点第2位を四捨五入したものです。そのため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。



兵庫県信用組合 本店営業部

〒650-0023
神戸市中央区栄町通3-4-17
☎ 078-391-6311



兵庫県信用組合
本店営業部
理事部長

長濱 孝明 様

中央区栄町通には、元町商店街や神戸南京町をはじめ、旧居留地を中心にアパレルおよびファッション雑貨の店舗が並んでいることで知られています。さらに、官公庁の出先機関や神戸港湾関連事務所も多く、名実ともに神戸経済の中心地といえます。当店は、このような場所に位置しており、小売業者から海運荷役業者、不動産業者、IT関連業者など、多種多様な取引先に恵まれています。



貴店のモットーを教えてください。

当組合は、「地域住民の皆さまの幸福と中小事業者の発展のお役に立ち、地域経済の繁栄に貢献する」を組合理念として掲げ、昭和26年3月に創業いたしました。当店は、当組合創業時に開店した第1号店で、開店当初から組合の理念をモットーとしています。また、お客様に「取引して良かった」と喜んでいただくために、理事部長として「凡事徹底」を念頭に職員を指導しています。



貴店の強みを教えてください。

当店は、取引先が卸売業・小売業者を中心に、港湾関連業者、IT関連業者など多岐にわたっていることが最大の強みです。また、定期積金などで、毎月取引先に集金に伺う機会も多く、顧客とのつながりが強いのも強みです。このようなFace to Faceのお付き合いから、どんなことでも相談事があるときには一番に思い浮かべていただける関係に発展しているのではないかと思います。



保証付き融資を推進する際に、活用している商品を教えてください。

昨年からコロナ関連の制度融資を多く活用しています。経営行動計画書を策定し、お客様の業況を把握しながら継続的に支援を行う「伴走支援型特別保証制度」は、定期積金などで、お客様に会いに行く機会が多い当組合に合致する商品だと思います。また、コロナ禍で売り上げが減少したお客様には借入の集約をすすめるほか、事業規模が大きい先には無担保で大口利用が可能な「リードα」を活用しています。



今後の展開について教えてください。

コロナ禍で、お客様の悩みや課題も増えています。お客様の悩みを引き出し、受け止める職員のスキルを向上させながら、信用保証協会との連携で、資金繰り支援をはじめ、ビジネスマッチングや専門家派遣なども行い、課題を解決する力を強化していきたいと考えています。



姫路市



姫路城

ユネスコ世界文化遺産に登録された
兵庫県が誇る名城



まばゆいほど白く、白鷺が羽を広げたように見えることから「白鷺城」の愛称を持つ姫路城。姫路城が白鷺のように見えるのは、壁から軒下に至るまで白漆喰で塗り固めた「白漆喰総塗籠造」で設えられているから。「白漆喰総塗籠造」は、そもそも防火を目的とした普請ですが、5層7階の大天守、東、西、乾(方角)の小天守が、渡櫓で連結された「連立式天守」と呼ばれる独自の構造と相まって、姫路城の美しさを際立たせています。姫路城の前身となる砦が造られたのは1333年でした。指揮を執ったのは赤松則村。その後、何度も城主が変わり、私たちが目にしている大天守が建築されたのは1609年のこと。戦乱の世のため、数年で城主が変わり、その都度、城主は西の丸、三の丸などの増築や大改造を行いました。現在のような外観になったのは1617年のことです。その美しさと歴史的背景を踏まえて1931年、国宝に指定。1993年には日本初のユネスコ世界文化遺産に登録されました。城内には、怪談「播州皿屋敷」に登場する「お菊井戸」などもあり、人気の観光スポットとして賑わっています。

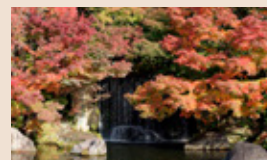


姫路市観光案内所(姫路観光ナビポート)

TEL.079-287-0003

<https://www.himeji-kanko.jp/>

ちょっと 寄り道



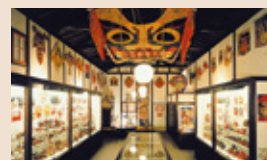
好古園

1992年、市制百周年を記念して建造されました。姫路城を借景とした約1万坪の日本庭園です。



書寫山圓教寺

書写山頂に建立された天台宗の古刹。ハリウッド映画「ラストサムライ」のロケ地にもなりました。



日本玩具博物館

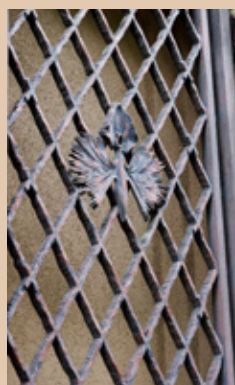
世界160ヵ国と地域の玩具資料、約9万点を所蔵する私立博物館。日本と世界の玩具文化に触れてみませんか。

兵庫の産業遺産



姫路市立美術館

軍事施設として誕生した赤レンガの美術館



陸軍の兵器庫として赤レンガの建物が建築されたのは1905年のことでした。終戦後、1947年には市役所に転用され、美術館として活用することが決まったのは1980年のこと。赤レンガ造りの外観を保存して、内部を鉄筋コンクリート造りに改修し、美術館として再出発を果たしたのは1983年。オープン以来、同美術館は姫路市の近代の歩みを示す建物であり、美の拠点として広く親しまれています。そして、2003年、国土の歴史的景観に寄与しているとの評価を受けて、国の登録有形文化財に登録されました。

〒670-0012 兵庫県姫路市本町68-25

TEL.079-222-2288

<https://www.city.himeji.lg.jp/art/>

豊岡を世界有数のカバンの産地に。 新進カバンクリエイターの熱い挑戦。

JR豊岡駅から徒歩13分、カバン工房やショップが軒を連ねる「カバンストリート」に、2020年、新しく「Maison Def」が加わった。オーナーは、九州出身の下村 浩平氏。店内には、下村氏が立ち上げたブランド「sinistra」^{シニストラ}「clipmarks」^{クリップマークス}「warehouse」^{ウェアハウス}と、下村氏の仲間が生み出したブランドのアイテムが並ぶ。下村氏が、カバン職人になろうと決意したのは18歳の頃。当時を振り返り、下村氏は「昔からファッションが好きで、大学生になって憧れのブランドのカバンを購入しました。20万円ほどする高価なものでしたが、デザインも素材も仕様も素晴らしく『こんなカバンがつかれるようになりたい』と思いました。それと同時に『Maison Def』というネーミングが心に浮かびました。デフは『すごい』という意味の英語で、メゾンという名の一つ屋根の下に、すごい才能のある人が集い、ものづくりをするという共存共栄のイメージです」と語る。その後、知人が「兵庫県豊岡市はカバンの産地」と教えてくれた。豊岡市を検索した下村氏は、同地で約70年、カバンづくりの世界で活躍してきた植村美千男氏存在を知った。大学3回生になった下村氏は、豊岡の植村氏の工房を訪ね、カバンづくりに対する思いを聞いた。その足で東京に行き、豊岡市を本拠地とするカバンメーカーの面接を東京会場で受け、再度、豊岡に戻り、カバンメーカーが集結するカバン団地の見学にも行った。「小さなまちですから、九州から大学生が来て、あちこち走り回っているという噂が広がったようです。結局、面接に合格して、その会社に7年間、勤務しました」。

起業と
どまん

FRONTIE
フロンティ

DATA /

メゾン デフ
Maison Def

代表
下村 浩平 氏



〒668-0033
豊岡市中央町18-1
☎ 050-5241-7120

勤務先では、企画営業として素材メーカーや小売業者など取引先との折衝や商品企画も担当した。入社4年目に、下村氏にチャンスが訪れた。自社ブランドを立ち上げることになり、プロジェクトリーダーとしてブランドコンセプト構築からものづくりまで指揮を執ることになったのだ。ところが下村氏は、同プロジェクトで、憧れの世界の光と影を見ることになる。

「豊岡のカバン産業はOEMで発展してきた背景があります。下請け会社が自社ブランドを立ち上げるということは、クライアントとの関係を見直すことでもあります。ブランドの立ち上げは成功しましたが、自分でやらなければ限界があると感じました。また当時は、東京と豊岡を往復する日々を過ごしていたため、心身共に限界を感じていました。悩んだ末、2017年に会社を辞めて民家を借り、ミシンを買って工房を始めました。見通しは立っていませんでしたが、決めたことは2つ。自分でブランドを立ち上げる。OEMはしないということでした」。

ミシンを踏みながら、現実の壁に何度もぶつかった。心が折れそうになっても、我が子を育てるようにカバンを仕立てた。そんなある日、下村氏はあることに気づいた。それは、大量生産でカバンをつくる会社は多いが、特殊な仕様や凝ったデザインのデザイナーズアイテムをつくることができる会社や人が少ないということだった。

「誤解のないように表現すると、豊岡のカバン職人は、技術はありますが、デザイナーが考える仕様や仕上がりイメージを、職人が理解できるように伝えられるプロデューサーが少ないということなのです。私は、自分で商品企画、デザインをしているため、私ならデザイナーと豊岡のカバン職人をつなぐことができると思いました」。

下村氏の気づきは正しかった。展示会などで知り合ったデザイナーとタッグを組み、次々と、Maison Defでしかかたちにできないカバンやその他アイテムを世に送り出すと同時に、自身のブランド「シニストラ sinistra」「クリップマークス ウェアハウス clipmarks warehouse」を展開。

今や国内だけでなく海外にもネットワークが広がり、売り



上げは右肩上がりだ。

「これまでの下請け業務と一線を画しているのは、私が製造を引き受けている商品に関しては、どのブランドもMaison Defでつくっていることを明確に表現していることにあります。私たちは、自社ブランドで品質、デザインともに良いものをつくり続けていますから、ユーザーは『Maison Defがつくっているなら良いもの』と理解してくださるからです。この仕組みは、海外の有名ファッションブランドが、新たに時計を世に出したとき、時計メーカーの名を明確に打ち出したことから着想を得ました。また、カバンストリート出店後、デザイナーから製作を引き受けた製品を私の店で扱う際は、一旦、先方に納品して、再度仕入れるという今までにないシステムを取り入れています。

私たちは、元請け、下請けという関係ではなく、良いものをつくるという強い思いでつながった共同体だからです」。

「Maison Def」は、下村氏が学生時代に思い描いた共存共栄を表現する場といえる。そして、今また、下村氏は新しい一歩を踏み出しているという。

「100年後の豊岡のあるべき姿を考えて、カバンづくりを目指す人が学び、協業できる場『アパートメント APARTMENT』を今冬にオープンさせます。また私は、豊岡がカバン職人とカバンクリエイターが共栄する街になれば、もっと繁栄すると考えています。スイスのジュラという所は、時計の下請けの街からスタートし、世界に名だたる時計の産地になったという歴史があります。豊岡はジュラに学ぶべきと考え、スイス大使館に連絡を取ったところ、興味を示してくださって、コロナ収束後にジュラに視察に行くことが決まりました」。

豊岡のカバン職人をカバンクリエイターに。豊岡を下請けの街から世界有数のカバンの産地に。下村氏の熱い思いで、今、街が動き始めている。

経営の
なか！
RHYOGO
ア ひょうご

信用保証協会を利用して運転資金を確保しました。

2019年12月、地域活性化保証「スタートライン」を利用して、「Maison Def」の内装工事を行いました。経営の知識がないまま独立したため、信用保証協会のことは知りませんでしたが、この保証付き融資のお陰でイメージ通りの内装ができました。今後も、「Maison Def」を拠点に、新しいことに取り組み、豊岡のムーブメントをつくっていきます。



詳しくは
こちらから



9月の
保証概況

(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	2,041	45.4	32,684	41.1	10,194	20.3	160,343	17.1
保証承諾	1,930	41.0	29,779	36.7	11,021	22.8	175,464	19.9
保証債務残高	—	—	—	—	130,780	110.9	1,915,320	112.5
代位弁済(元利)	60	39.0	811	43.7	420	49.4	5,238	49.4

1 保証承諾

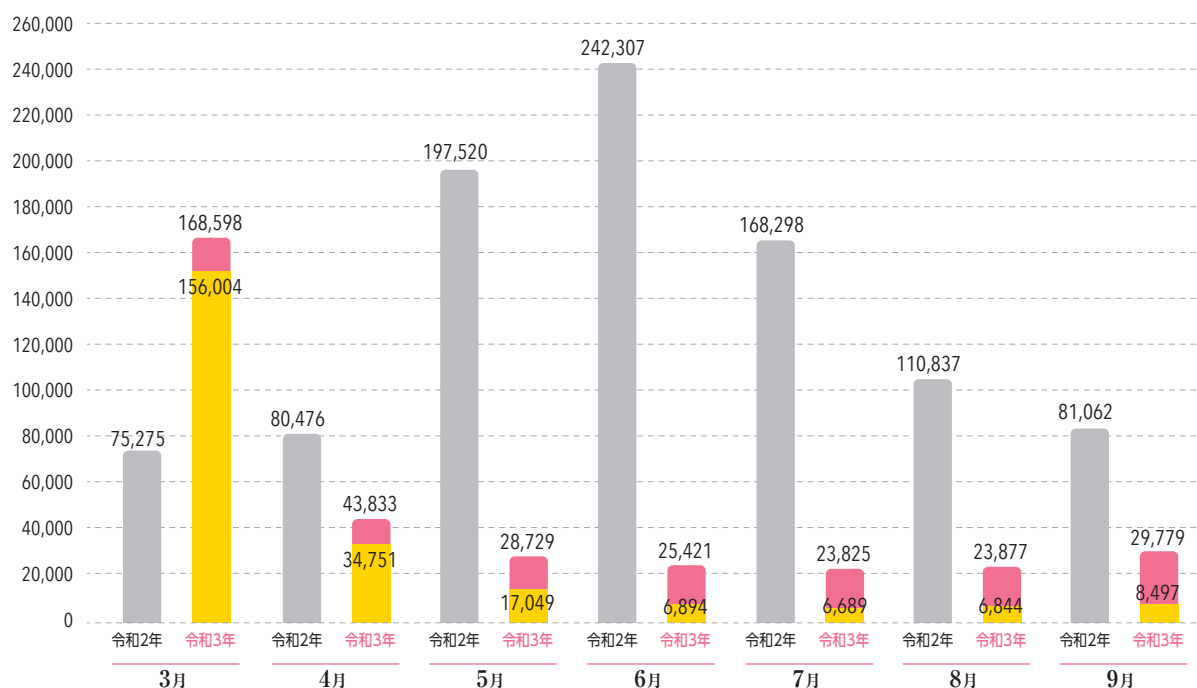
9月の保証承諾は1,930件(前年同月比59.0%減)、29,779百万円(同63.3%減)となり、前年同月と比べ、件数で2,783件、金額で51,282百万円下回った。

また、保証申込は2,041件(同54.6%減)、32,684百万円(同58.9%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証承諾(前年比較)

■ 新型コロナウイルス感染症関連の保証承諾

(単位：百万円)



資金使途別

9月の保証承諾のうち、運転資金は28,078百万円(前年同月比64.5%減)、設備資金は768百万円(同35.8%増)となり、前年同月と比べ、運転資金は下回り、設備資金は上回った。

業種別

9月の業種別保証承諾の状況は、小売業3,818百万円(前年同月比48.5%減)、不動産業2,135百万円(同50.8%減)、運送・倉庫業1,481百万円(同61.8%減)、建設業8,655百万円(同62.1%減)、卸売業4,215百万円(同65.7%減)、製造業4,675百万円(同68.0%減)、サービス業3,962百万円(同68.9%減)、飲食店632百万円(同71.2%減)等で前年同月を下回った。

金融機関群別

9月の金融機関群別保証承諾の状況は、信用組合4,059百万円(前年同月比53.7%減)、第二地方銀行4,307百万円(同60.9%減)、信用金庫18,621百万円(同61.2%減)、地方銀行1,928百万円(同78.6%減)、都市銀行854百万円(同79.1%減)等で前年同月を下回った。

お詫びと訂正

保証時報9月号の「7月 保証状況」及び保証時報10月号の「8月 保証状況」におきまして、保証承諾グラフ内の令和3年7月分「新型コロナウイルス感染症関連の保証承諾」の承諾額について、「17,136百万円」となっていますが、正しくは「6,689百万円」でした。深くお詫びのうえ、訂正いたします。

2 保証債務残高

9月末の保証債務残高は、130,780件（前年同月比10.9%増）、1,915,320百万円（同12.5%増）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証債務残高（前年比較）

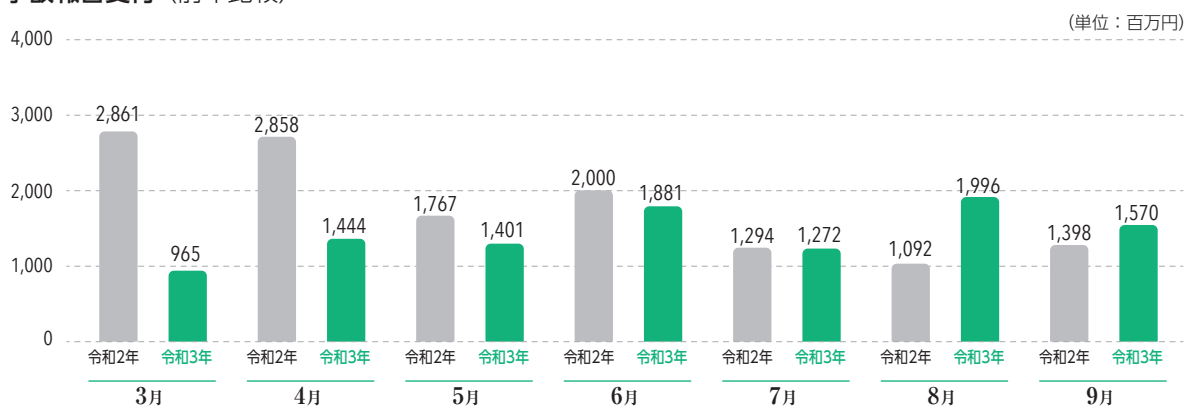


3 事故報告

9月の事故報告受付は、116件（前年同月比7.9%減）、1,570百万円（同12.3%増）となり、前年同月と比べ、件数は10件の減少、金額は172百万円の増加となった。

事故報告残高については、9月末で571件（同7.3%増）、7,126百万円（同21.2%増）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

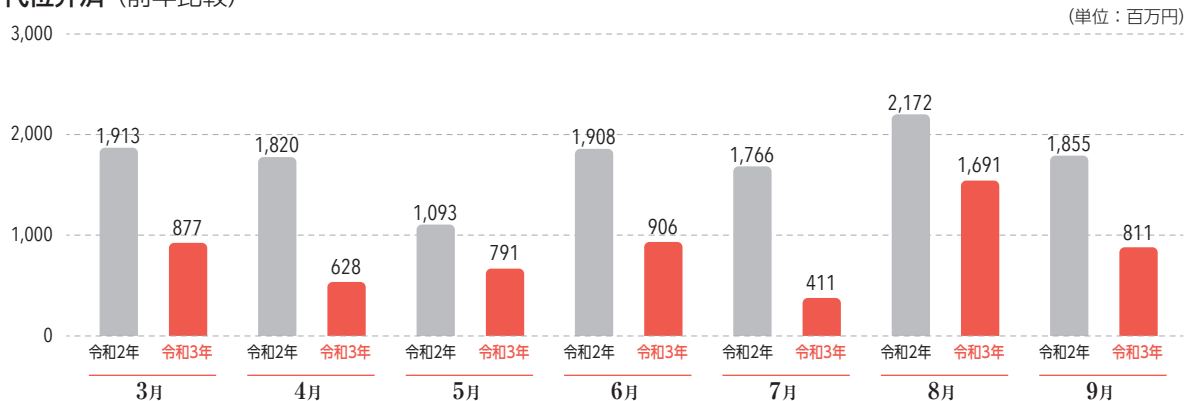
事故報告受付（前年比較）



4 代位弁済(元利)

9月の代位弁済は、60件（前年同月比61.0%減）、811百万円（同56.3%減）となり、前年同月と比べ、件数は94件、金額は1,044百万円の減少となった。

代位弁済（前年比較）



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

- ①資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
- ②個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

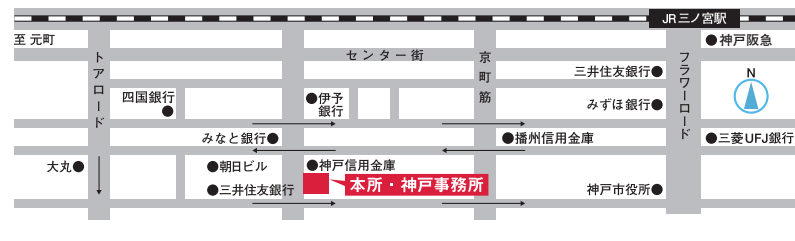
兵庫県信用保証協会のネットワーク

本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1

本 所：TEL 078-393-3900(代表)

神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市

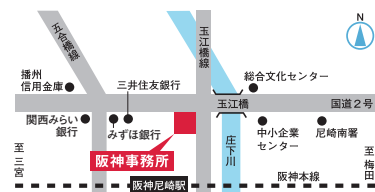


阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F

TEL 06-6411-4133(代表)

[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡

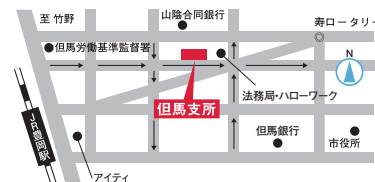


但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7

TEL 0796-22-5171

[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡

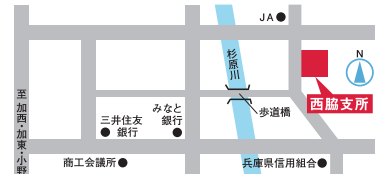


西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27

TEL 0795-22-6775

[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡

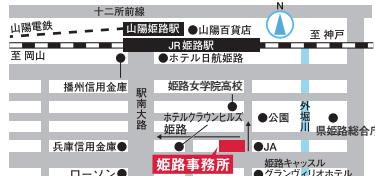


姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2

TEL 079-289-3611

[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡

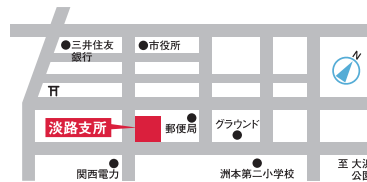


淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8

TEL 0799-22-4493

[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市

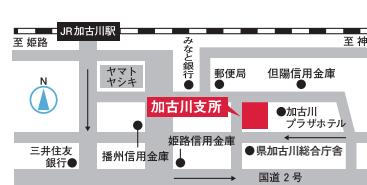


加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788

TEL 079-424-1105

[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業 種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
旅館業	5,000万円以下	200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。

※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室(中小企業融資よろず相談窓口)

本 所	小 林 室 長	TEL 078-393-3905
	平 松 次 長	

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経営支援室	北 野 副 室 長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	嶋 田 副 所 長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	米 谷 副 所 長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪 神 事 務 所	大 禮 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫 路 事 務 所	福 井 副 所 長	TEL 079-289-3611
但 馬 支 所	大 原 次 長	TEL 0796-22-5171
淡 路 支 所	赤 松 次 長	TEL 0799-22-4493
西 脇 支 所	奥 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加 古 川 支 所	戸 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部	杉之原副部長 ※本所	TEL 078-393-3914
	宮本副部長 (管理相談一課、二課) ※本所	

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口 TEL 078-393-3910
(経営支援室 支援推進課内)

● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口 TEL 078-393-3912
(経営支援室 支援推進課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(TEL 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています



あんてなサン(サンテレビ)
毎週日曜日22時～22時30分放送

暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。第三者が介入・介入する申込はお断りします。